



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社ゴルフ・ドゥ
コード番号 3032 URL <https://www.golfdo.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 功

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 並木 健二

TEL 048- 851- 3111

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,245	13.9	110	27.4	112	25.9	68	36.7
2022年3月期第2四半期	2,849	19.4	152	78.3	152	81.5	108	54.2

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 104百万円 (8.2%) 2022年3月期第2四半期 113百万円 (72.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	27.49	26.93
2022年3月期第2四半期	43.44	43.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	3,362	893	25.4	340.69
2022年3月期	3,362	789	22.7	304.12

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 853百万円 2022年3月期 762百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		5.00	5.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	9.9	272	11.3	260	4.6	172	24.5	68.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	2,605,642 株	2022年3月期	2,605,642 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	99,200 株	2022年3月期	99,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	2,506,442 株	2022年3月期2Q	2,505,732 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
売上高前年対比等	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染者が今までにないスピードで増加する一方で、諸外国に比べ出遅れ感のあった正常化に向けての歩みが各方面で進められております。しかしながら円安の進行が止まらず、原材料価格の高騰と相まって様々な物価上昇が進んでおり、景気減速～後退の不安が高まっております。

リユース市場においては、循環型社会への転換気運の高まりに伴って市場規模の拡大が続いており、加えて止まらぬ物価高により、価格面からの中古品に対するニーズが以前にも増して強くなっております。また、円安によって海外輸出のメリットが増し、高級腕時計やブランド品を中心に買い取りの競争過熱が目立っております。

ゴルフ用品市場においては、円安、資源高、物流の停滞などによって商品価格が上昇傾向にあり、また旅行需要が本格化することもあり、コロナ禍に伴うゴルフ需要（いわゆるコロナ特需）は、重要局面を迎えつつあるものと推測されます。なお、株式会社矢野経済研究所「Y P S ゴルフデータ」によりますと、2022年7月～9月の新品クラブ及びボールなど用品類販売の前年同月比は、カテゴリー合計において数量が7月100.2%、8月107.4%、9月102.4%、金額が7月103.4%、8月105.0%、9月90.3%となっております。カテゴリー別では値下げ品の動向が数値に影響しやすいクラブより、用品類の方が数値上は安定しているようです。

ゴルフ場及び練習場においては、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によりますと、2022年7月及び8月の利用者数前年同月比*は、ゴルフ場が7月100.5%、8月107.7%、練習場が7月99.0%、8月98.2%となっております。ゴルフ場の8月は前年がテレビなどのオリンピック観戦による減少に対する反動も含まれるものとは推測されますが、3月以降は毎月前年同月実績を超えております。*9月分は公表日の都合で未記載です。

このような経営環境のなか、当社グループでは「中期経営計画 Challenge2026」の強化項目である「EC戦略の強化」として、「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の機能及び利便性の向上を最優先に取り組んでまいりました。その結果、特に夏場に業績が上昇し、暑さや台風などの天候不順が続いて客数の減少に直面していた「ゴルフドゥ！」店舗にとっての強力な助け舟となりました。「ゴルフドゥ！オンラインショップ」には、今後も積極的な資金投入を図ってまいります。また、4月にシミュレーションゴルフを併設した新業態「ゴルフドゥ！NEXT」の1号店をオープンしましたところ、好調な業績で早くも直営事業を支える店舗となっております。今後はより効果的なシミュレーションゴルフの活用方法を確立し、更なる収益力の向上を図ってまいります。なお、経費面において、積極的な採用活動により期首時点の想定より採用費が増加していますが、「ゴルフドゥ！」直営店を中心に人員が不足していることや、「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の強化など当社グループの将来的な業容拡大を見据えたことによるものです。一方で資源価格の上昇に伴った光熱費の増加に関しては、許容範囲を超える域に達してきております。

直営事業においては、新型コロナウイルスの感染者が急増する中、「ゴルフドゥ！」直営店はお客様の減少に加え、従業員の感染が今までにない勢いで発生し、店舗の運営体制は危機的な状況に置かれてきましたが、安定した消費マインドと「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の急速な業績向上も手伝って、夏場である7月～9月としては高水準の売上高となりました。また、円安による海外業者の購入も目立ち始めており、少なからず業績に好影響を与えております。なお、当第2四半期連結累計期間の同店の売上高前年増減率は、全店ベースで5.5%増、既存店ベースで2.8%増となりました。

フランチャイズ事業においては、「ゴルフドゥ！」フランチャイズ店の購入客数が前年同月実績を下回る状況が続いており、人気モデルを中心とした中古クラブの高価格帯品がけん引する購入客単価上昇で補っております。また、8月以降の業績には「ゴルフドゥ！オンラインショップ」が大きく貢献しております。なお、当第2四半期連結累計期間の同店の売上高前年増減率は、全店ベースで1.0%増、既存店ベースで3.0%減となりました。

当第2四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ！」のオープンは以下であり、2022年9月30日現在の「ゴルフドゥ！」は、直営24店舗、フランチャイズ54店舗で合計78店舗、「ゴルフドゥ！」合計の売上高前年増減率は、全店ベース3.0%増、既存店ベース0.5%減となりました。

4月16日新規オープン	「さいたま三室店」	(直営店 ※新業態「ゴルフドゥ！NEXT」)
4月29日新規オープン	「セルヴァンゴルフヒル山形店」	(フランチャイズ店)
5月27日新規オープン	「新潟桜木店」	(フランチャイズ店)
6月25日移転オープン	「札幌手稲店」	(フランチャイズ店)
9月23日新規オープン	「三田店」	(フランチャイズ店)

営業販売事業においては、加速する円安や米国内のインフレに伴うコスト上昇により米国輸入品の価格優位性が失われてきており、取り扱いアイテムの減少傾向に合せて大口取引が減少傾向にあります。また、好調商品の勢いにもやや陰りが見られるようになってきました。国内ECモールに出店している「GOLF J-WINGS」は、第1四半期同様に新品、中古品ともに商品展開に苦心を重ねる状況が続いております。

アパレル事業においては、第1四半期に続き7月は好調に推移したものの、8月及び9月は天候不順による客数減少や値下げ品の動きが鈍く苦戦いたしました。当第2四半期連結累計期間は黒字を維持いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は売上高32億45百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益1億10百万円（同27.4%減）、経常利益1億12百万円（同25.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益68百万円（同36.7%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（直営事業）

当第2四半期連結累計期間における直営事業の売上高は21億67百万円（前年同四半期売上高は20億45百万円）、セグメント利益は1億94百万円（前年同四半期セグメント利益は2億13百万円）となりました。

（フランチャイズ事業）

当第2四半期連結累計期間におけるフランチャイズ事業の売上高は3億49百万円（前年同四半期売上高は2億30百万円）、セグメント利益は82百万円（前年同四半期セグメント利益は74百万円）となりました。

（営業販売事業）

当第2四半期連結累計期間における営業販売事業の売上高は7億40百万円（前年同四半期売上高は5億89百万円）、セグメント利益は10百万円（前年同四半期セグメント利益は20百万円）となりました。

（アパレル事業）

当第2四半期連結累計期間におけるアパレル事業の売上高は25百万円（前年同四半期売上高は22百万円）、セグメント利益は1百万円（前年同四半期セグメント利益は0百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ0百万円の増加となり、33億62百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ47百万円の減少となり、25億55百万円となりました。これは主に現金及び預金が60百万円増加、売掛金が65百万円、未収還付法人税等が31百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ47百万円の増加となり、8億6百万円となりました。これは主に有形固定資産が62百万円増加、長期貸付金が21百万円減少したことによるものです。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ1億2百万円の減少となり、24億69百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億59百万円の減少となり、15億13百万円となりました。これは主に買掛金が1億60百万円、短期借入金が2億円減少、1年内返済予定の長期借入金が38百万円、未払法人税等が43百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億56百万円の増加となり、9億56百万円となりました。これは主に長期借入金が1億48百万円増加したことによるものです。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億3百万円の増加となり、8億93百万円となりました。これは主に利益剰余金が56百万円、為替換算調整勘定が32百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は25.4%（前連結会計年度末は22.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日付で公表いたしました内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	724,617	785,030
売掛金	421,932	356,758
商品	1,350,776	1,349,608
短期貸付金	9,561	5,890
未収還付法人税等	32,095	373
その他	65,276	59,416
貸倒引当金	△1,360	△1,360
流動資産合計	2,602,899	2,555,717
固定資産		
有形固定資産	216,257	278,833
無形固定資産	209,808	229,676
投資その他の資産		
投資有価証券	13,510	16,467
長期貸付金	57,757	36,430
敷金及び保証金	179,920	175,295
繰延税金資産	40,258	34,105
その他	43,875	38,490
貸倒引当金	△2,595	△2,595
投資その他の資産合計	332,725	298,193
固定資産合計	758,792	806,702
繰延資産		
社債発行費	652	446
繰延資産合計	652	446
資産合計	3,362,344	3,362,866
負債の部		
流動負債		
買掛金	519,379	358,768
短期借入金	800,560	600,394
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	179,024	217,789
未払法人税等	735	44,332
賞与引当金	39,699	31,784
ポイント引当金	33,313	35,607
株主優待引当金	10,857	12,464
資産除去債務	2,800	—
その他	165,842	191,926
流動負債合計	1,772,212	1,513,068
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	509,271	657,582
退職給付に係る負債	145,911	156,600
資産除去債務	80,379	86,777
その他	44,800	45,800
固定負債合計	800,362	956,760
負債合計	2,572,574	2,469,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	515,838	515,838
資本剰余金	169,240	169,240
利益剰余金	124,171	180,551
自己株式	△98,208	△98,208
株主資本合計	711,042	767,422
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,741	1,215
為替換算調整勘定	52,957	85,282
その他の包括利益累計額合計	51,215	86,497
新株予約権	27,511	39,117
純資産合計	789,769	893,037
負債純資産合計	3,362,344	3,362,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	2,849,146	3,245,562
売上原価	1,745,565	2,070,414
売上総利益	1,103,580	1,175,148
販売費及び一般管理費	951,326	1,064,630
営業利益	152,254	110,517
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,433	1,086
受取手数料	2,475	2,957
為替差益	555	498
助成金収入	1,682	3,086
その他	1,386	2,012
営業外収益合計	7,533	9,642
営業外費用		
支払利息	7,063	6,958
その他	633	502
営業外費用合計	7,696	7,460
経常利益	152,090	112,699
特別利益		
債務免除益	4,391	—
特別利益合計	4,391	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1,837
特別損失合計	—	1,837
税金等調整前四半期純利益	156,482	110,862
法人税、住民税及び事業税	37,619	34,993
法人税等調整額	10,018	6,956
法人税等合計	47,637	41,950
四半期純利益	108,844	68,911
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,844	68,911

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	108,844	68,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,238	2,956
為替換算調整勘定	1,474	32,325
その他の包括利益合計	4,713	35,282
四半期包括利益	113,557	104,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,557	104,194
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	156,482	110,862
減価償却費	36,949	42,507
のれん償却額	3,483	3,483
長期前払費用償却額	865	725
株式報酬費用	5,110	11,606
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,682	△8,598
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△5,424	2,294
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	1,140	1,607
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,818	10,688
受取利息及び受取配当金	△1,433	△1,086
支払利息	7,063	6,958
固定資産除却損	—	1,837
債務免除益	△4,391	—
売上債権の増減額 (△は増加)	30,765	87,973
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,047	22,195
仕入債務の増減額 (△は減少)	△65,472	△182,216
未払金の増減額 (△は減少)	△9,822	3,800
未払費用の増減額 (△は減少)	△686	△674
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△32,363	30,536
その他	28,155	40,059
小計	124,507	184,560
利息及び配当金の受取額	1,433	1,086
利息の支払額	△6,780	△7,031
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△95,574	△337
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,586	178,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,227	△83,172
無形固定資産の取得による支出	△89,557	△44,248
貸付金の回収による収入	4,659	24,998
敷金及び保証金の回収による収入	211	4,918
敷金及び保証金の差入による支出	△214	△108
建設協力金の回収による収入	6,004	6,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,124	△91,486
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△274	△200,239
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△90,193	△112,924
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	—	△12,417
その他	66	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,400	△35,580
現金及び現金同等物に係る換算差額	630	9,203
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△162,308	60,413
現金及び現金同等物の期首残高	895,242	724,617
現金及び現金同等物の四半期末残高	732,934	785,030

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用）

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計 上額(注) 2
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,045,350	225,355	555,762	22,677	2,849,146	—	2,849,146
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	5,314	34,127	—	39,441	△39,441	—
計	2,045,350	230,670	589,889	22,677	2,888,587	△39,441	2,849,146
セグメント利益	213,174	74,713	20,621	921	309,431	△157,177	152,254

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計 上額(注) 2
	直営	フランチャイズ	営業販売	アパレル	合計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,167,171	343,859	709,114	25,416	3,245,562	—	3,245,562
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	6,085	31,223	—	37,308	△37,308	—
計	2,167,171	349,945	740,337	25,416	3,282,870	△37,308	3,245,562
セグメント利益	194,066	82,950	10,794	1,359	289,170	△178,652	110,517

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上高前年対比等

当第2四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ！」店舗売上高前年対比は、以下のとおりであります。

	2022年7月	2022年8月	2022年9月	第2四半期合計 (7月～9月)	第2四半期累計 (4月～9月)
ゴルフドゥ！全店	106.4%	106.8%	103.6%	105.6%	103.0%
ゴルフドゥ！既存店	102.5%	103.4%	99.1%	101.6%	99.5%
同 直営店 全店	107.7%	106.3%	112.3%	108.8%	105.5%
同 直営店 既存店	104.6%	103.0%	109.7%	105.8%	102.8%
同 FC店 全店	105.5%	107.1%	97.1%	103.1%	101.0%
同 FC店 既存店	100.9%	103.6%	91.2%	98.4%	97.0%

当第2四半期連結累計期間における「ゴルフドゥ！オンラインショップ」売上高前年対比、アクセス数前年対比、会員数（合計）、会員数前年増加率は、以下のとおりであります。

	2022年7月	2022年8月	2022年9月	第2四半期合計 (7月～9月)	第2四半期累計 (4月～9月)
売上高前年対比	143.4%	167.5%	157.8%	156.1%	134.7%
アクセス数前年対比	116.1%	141.2%	148.2%	136.0%	117.0%
会員数（合計）					377千人
会員数前年増加率					6.6%

(注) 会員数は「ゴルフドゥ！オンラインショップ」の会員数であり、「ゴルフドゥ！」店舗の会員数とは異なります。